

令和8年度新潟県U・Iターン魅力発信業務  
プロポーザル競技に係る質問事項への回答

No.	資料名	該当箇所	質問内容	回答
1	仕様書	全般	KPI（成果指標）の考え方について： 476万円という予算規模に対し、県が最も重視する指標は何ですか？ （記事のPV数なのか、U・Iターンコンサルティング窓口への相談件数なのか等）。	本事業における具体的な数値目標は設けていませんが、セグメント配信業務の事業効果は、新規登録の増加数・増加率、友だち数及びターゲットリーチ数の増加率により測定しています。 また、「Uターン就職活動等に関する学生及び家族向け記事の制作業務」及び「U・Iターン者インタビュー記事制作等業務」の事業効果は、各投稿のメッセージ開封率により測定しています。
2	仕様書	全般	既存アセットの活用範囲： 過去に制作された動画素材や写真素材の流用、また、県が運営する他のSNSアカウント（広報課など）との連携投稿などは可能ですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去に制作した動画素材や写真素材は、流用について取材対象者の了解が得られている など、県が使用可能と判断する場合は流用可能です。</li> <li>しごと定住促進課以外が管理するSNSとの連携投稿については、案件ごとにアカウントを管理する所属へ相談し、投稿可否を検討する必要があります。</li> </ul>
3	仕様書	全般	制作物の帰属と二次利用： 本業務で制作した記事や動画を、受託者の自社メディアやSNSで二次利用（クロス投稿など）して拡散に協力することは認められますか？	取材対象者の了解が得られている場合で、県が適当と判断する場合は可能です。